



ぱんだだより

4歳児ぱんだ組 No.2

令和5年 8月30日(水)

田島わくわく保育園

担任 都築・五十嵐

立秋とは名ばかりのうだるような暑さが続いています。ぱんだ組の子ども達は暑さに負けじと元気に園生活を送っています。気温 30℃を超える日が多く、なかなか外で体を動かせない日々が続いていますが、遊戯室で走ったりサーキット遊びやコロコロドッジボールなどをしたりして、体をいっぱい動かしています！

プール遊びでも水の面白さや心地よさに触れながら、ワニ歩きや水鉄砲等夏ならではの遊びをととても楽しんでいました。最初は水に顔をつけることが苦手な子どもも、お友達が「フクフク～パッ！」と顔を付けている様子を見てやってみようと唇をちょこんとつけて頑張る姿も！また、大きいフロックに4人で掴まりながら浮くことでは、はじめてやる遊びでついつい腕に力が入ってしまう様子も見られましたが、最後には！手をピンッと伸ばして掴まっていたり、自分一人でビート板に掴まって浮かんだり、バタ足で前に進んだりすることが出来ました！！「すごいね！」「上手上手」と褒められることで、後半には「先生見てて！」と自信に満ち溢れた笑顔で頑張る姿を見せてくれました。全員が楽しみながらも真剣に取り組んでいて、あまりの成長の早さに保育者全員とても驚きました。「前回できなかったけど、今回は少しできるようになった。嬉しい！」という気持ちから「次はもう少し頑張ってみる」「お家で練習してくる」という挑戦する気持ちも見受けられ、楽しく遊びながらもその中で子ども自らが目標を立てて頑張る姿に、成長を感じました。また、集団生活の中で友達のできる姿や頑張る姿を間近で見ることで「僕もあんな風になりたい！」「私も頑張ってみよう！」という気持ちも出て、友達に刺激を受けながら良い経験しているのだなと思いました。本日のプール参観では、そんな子ども達の姿をご覧頂けたことと思います。暑い中、お越し下さりありがとうございました。



ぱんだ組では、4月にはお友達とレゴフロックでおうちや動物園などを一緒に作って遊んでいるけれど、お互い違うもの（家や遊び場）を作っているという姿が多く見られたのですが、8月頃から友達と協力して1つの物を作ることができるようになりました。友達と意見を出し合いながらレゴフロックで大きな建物を作ったり、複雑な銃を組み立てたりして遊ぶ姿がだんだん見られるようになり、遊びの様子からでも成長を感じることができます。

また、6月にカフトムシを飼い始めてからはカフトムシのお世話をするという、当番の仕事も増え、自分の番が来るのを今か今かと待ち望む姿が見られます。お友達と虫を観察しながら図鑑を読んだり、自分の知っていることをお友達に教え、お互いの知識が深まったり「優しく触らないと可哀想」と小さな生き物への思いやりが育まれています。

これらの経験から仲の良いお友達との仲がより一層深まったり、関わりが少なかったお友達と関わるきっかけにもなったりしている様子が見られ、とても微笑ましい光景が見られます。9月には、運動会があります。お友達と力を合わせ、やり遂げることができるよう関わっていきたいと思います！

